

これまでのニューズレターの内容まとめ（表題を中心に）：ニューズレターバックナンバー  
\*表題だけでは内容がつかみにくい原稿については内容を読ませていただいたうえで編集者が独自に短めのサブタイトルを[ ]で囲んで標記した部分も含む  
\*発行当時の所属が不明な先生方については所属を記載していない (文責 中尾将大)

### ニューズレター第1号 (2004.1.9)

第1回研究会「実証的な宗教心理学的研究の展開—その歴史と現状—」報告

報告者 松島公望 (東京学芸大学)

司会：高木秀明 (横浜国立大学)

話題提供1 日本における宗教心理学の歴史と現状

杉山幸子

話題提供2 宗教的自然観に関する心理学的研究—あらたな宗教性指標の模索—

西脇 良 (南山大学)

話題提供3 あるプロテスタント (ホーリネス系) 教会における日本人クリスチャンの宗教性発達  
過程モデルの構成

松島公望 (東京学芸大学)

指定討論：作村信介 (弘前大学)、金児暁嗣 (大阪市立大学)

### 寄稿

宗教心理学研究会のワークショップに参加して

恩田 彰 (東洋大学)

ワークショップの感想と研究会への期待

金児暁嗣 (大阪市立大学)

宗教心理学研究会の発足にことよせて

作村信介 (弘前大学)

ワークショップの感想および宗教心理学研究会への要望

杉山幸子

ワークショップの感想および宗教心理学研究会への要望

高橋正美 (イリノイ  
州立ノースウ  
スタン大学)

ワークショップの感想および宗教心理学研究会への要望

仲野好重 (大手前大学)

焦らずゆっくり着実に

西脇 良 (南山大学)

宗教心理学での、科学的な論文とは如何なるものか

林 知幸 (徳島文理大学)

宗教心理学研究会のワークショップに参加して

堀江宗正 (聖心女子大学)

ワークショップに参加して

森 真弓 (白百合女子大  
学)

### ニューズレター第2号 (2004.9.12)

特集 宗教心理学を研究ということ

現代人の宗教性から見る、私の宗教心理学の課題

ジュマリ・アラム (山口大学)

[インドネシアと日本の宗教性の違いを中心に]

「宗教心理」を研究ということ

安藤泰至 (鳥取大学)

[哲学者の視点から]

「宗教心理」を研究ということ

河東 仁 (立教大学)

[鎌倉時代末期の日記文学「とわずがたり」を引用して]

私にとって宗教心理を研究ということ

河野由美 (藍野大学)

[医療・看護の視点から 終末医療との関連]

研究者の信仰ないし信条について

西脇 良 (南山大学)

[カトリック司祭の立場としての感慨]

寄稿 「宗教心理学研究会への期待、要望」[新入会員の方々から]  
宗教心理学研究会への期待、要望 岡村宏美 (神戸大学)  
[心理学研究者の立場から]  
宗教心理学研究会への期待、要望 高木宣行 (龍谷大学)  
[仏教学、心理学の研究者の立場から]  
宗教心理学研究会への期待、要望 松田茶茶 (神戸学院大学)  
[死の概念の発達心理学的研究の立場から]

### ニューズレター第3号 (2005.3.10)

第2回研究会「宗教心理学の研究方法的検討」報告

報告者 岡村宏美 (神戸大学大学院)

司会：松島公望 (東京学芸大学)

話題提供者：

「質的アプローチによる宗教研究の試み」 杉山幸子  
「宗教と死生観：[質問紙法に関して]」 渡部美穂子  
「形態素解析ソフトを用いた自由記述回答の分析[コンピューターコーディング]」  
西脇 良 (南山大学)

指定討論：

「宗教学的宗教心理学の立場から」 堀江宗正 (聖心女子大学)  
「心理学的宗教心理学の立場から」 金児曉嗣 (大阪市立大学)

寄稿

第2回ワークショップに参加して [発表者の感想を中心に] 杉山幸子  
第2回ワークショップに参加して [発表者の感想とワークショップのダイジェスト]  
西脇 良 (南山大学)  
ワークショップに参加して—宗教心理学的研究方法[宗教学的の立場からみた研究法]  
堀江宗正 (聖心女子大学)

特集1 「宗教心理学を研究すること」に対するリプライ

宗教の心理学的効用 [比較宗教心理学構築への提案] 齋藤耕二  
「宗教心理を研究すること」に対するリプライ [宗教とスピリチュアリティの概念の明確化  
を提案] 高橋正美 (ノースイ  
ースタン大学)

宗教心理学を研究すること[人間発達と宗教、発達心理学の立場から] 仲野好重 (大手前大学)  
「宗教心理学」にコミットするということ—レスポンスに代えて— [実証的アプローチを核とした  
宗教心理学と宗教学や他のアプローチとの関係、今後の展望]  
深澤英隆 (一橋大学)

特集2 今後の宗教心理学研究会における活動・運営について

宗教心理学の社会的貢献とは ミカエル・カルマノ (南山大学)  
今後の宗教心理学研究会における活動・運営について[科学研究費申請の経験から]  
河野由美 (藍野大学)  
今後の宗教心理学研究会における活動・運営について[学会設立の準備面から]  
西脇 良 (南山大学)

#### ニューズレター第4号 (2005.9.12)

特集：科研費研究プロジェクトに関わって

科研費研究プロジェクトに関わって[研究代表者としての感想]

西脇 良 (南山大学)

科研費研究プロジェクトに関わって[科研費申請提出者としての反省]

河野由美 (藍野大学)

宗教学者 上野隆誠 [古典的な宗教心理学の一端に触れる]

河東 仁 (立教大学)

科研費プロジェクトに関わっての意見・感想

高木宣行 (龍谷大学)

科研費研究プロジェクトに参加して [班員の立場から]

中野美加 (神戸女学院  
大学大学院)

#### ニューズレター第5号 (2006.2.10)

第3回研究発表会「宗教心理学的研究の展開(3)―宗教心理研究の現在―」報告

報告者 中野美加 (神戸女学院大学大学院)

司会 西脇 良 (南山大学)

話題提供1 宗教意識研究の現状と課題―宗教意識からみる宗教の意義と尺度の問題―

ジュマリ・アラム (山口大学)

話題提供2 女性の自然観に関する心理学的研究―自然の中の大いなるなにかとの出会いを通して

岡村宏美 (関西医科大学付属病院)

話題提供3 死への不安に及ぼす宗教関連意識の効果

松田茶茶 (神戸学院大学大学院)

話題提供4 鎮めと煽りの宗教性と spiritual well-being

河野由美 (藍野大学)

指定討論 齋藤耕二 (東京学芸大学名誉教授)

第3回宗教心理学研究発表会に参加して

話題提供者から[1] 岡村宏美 (関西医科大学付属病院)

話題提供者から[2] 松田茶茶 (神戸学院大学大学院)

指定討論者から 齋藤耕二 (東京学芸大学名誉教授) [宗教心理学の研究法 (心理学的研究法)  
の反省点について]

公開研究発表会「宗教心理学的研究の現在」報告

報告者 松田茶茶 (神戸学院大学大学院)

司会 安藤泰至 (鳥取大学)

[国内外における宗教心理学の扱われ方の相違] [日本における宗教心理学の保たれるべき位置]

研究発表1 子供を取り巻く宗教的環境―エコロジカル・モデルの視点から―

西脇 良 (南山大学)

研究発表2 <sup>まひかり</sup>真光における調査三態―質的・量的方法の併用 杉山幸子 (八戸短期大学)

指定討論 [心理学より] 加藤 司 (東洋大学)

[教育学より] ミカエル・カルマノ (南山大学)

[宗教学より] 渡辺 学 (南山大学)

寄稿

公開研究発表会に参加して (研究発表者から)

杉山幸子 (八戸短期大学)

わが国宗教心理学の明日のために (指定討論者から[1])

加藤 司 (東洋大学)

「西脇 良氏と杉山幸子氏に対する宗教学者としてのレスポンス」をして（指定討論者から[2]）

渡辺 学（南山大学）

公開研究発表会を終えて（司会者から）

安藤泰至（鳥取大学）

公開研究会に参加しての感想（フロア出席者から）

石井賀洋子（名古屋大学  
大学院）

### ニューズレター第6号 (2007.2.20)

第4回研究会発表「宗教心理学的研究の展開(4)―心理学に根ざし、社会寄与を目指すには―」報告  
報告者 松田茶茶（神戸学院大学大学院）

司会 西脇 良（南山大学）松田茶茶（神戸学院大学大学院）

話題提供1 パーソナリティと宗教―5因子モデル(FFM)から― 藤島 寛（甲南女子大学）

話題提供2 生と死を結ぶ宗教という物語―浄土真宗をフィールドとした調査からの報告―

川島大輔（京都大学大学院）

話題提供3 宗教と心理療法・カウンセリングの「心の支え」をめぐる役割分担

徳田英次（桐蔭横浜大学）

指定討論 森岡正芳（奈良女子大学）

#### 寄稿

学会報告（指定討論者から）

森岡正芳（奈良女子大学）

第4回研究発表会に参加して（話題提供者から）

川島大輔（京都大学大学院）

第4回研究発表会に参加して（フロア出席者から）

浦田 悠（京都大学大学院）

第4回研究発表会に参加して（企画者から）

松田茶茶（神戸学院大学大学  
院）

### ニューズレター第7号 (2007.9.18)

特集1 他の研究分野から見た宗教心理学とは

〇〇心理学としての宗教心理学：心理学史から見た宗教心理学

荒川 歩（名古屋大学）

仏教学から見た宗教心理学

太田俊明

教育心理学から見た宗教心理学

辻本 耐（大阪大学大  
学院）

神学から考える宗教心理学

中野美加（同志社大学  
大学院）

心理臨床から見た宗教心理学

森 真弓

特集2 自らの研究のあり方を考える

ブルース、足りてますか？

佐藤壮広

仏教思想「唯識論」から深層心理での認識の本質を考察する

山田弘司

### ニューズレター第8号 (2008.3.18)

#### 寄稿

お蔭参りと和歌奉納―伊勢宮信仰の一端にふれて―

田畑邦治（白百合女子大学）

第5回研究発表「宗教心理学的研究の展開(5)―社会との関わりの中ではたらく宗教心理の可能性―」報告

報告者 杉山幸子 (八戸短期大学)

話題提供 1 宗教と社会とアイデンティティ― 信仰がもたらす生きる力・人と人を結ぶ力と日常からの逸脱及び他者との解離傾向との関係

橋本広信 (群馬社会福祉大学)

話題提供 2 宗教心理学専攻者と臨床実践の一例

岡田正彦 (栃木県立岡本台病院  
精神保健福祉士  
兼 認定カウンセラー)

話題提供 3 キリスト教主義学校 中学・高校生クリスチャンの「キリスト教における宗教性」と援助行動との関連

松島公望 (東京学芸大学)

指定討論 森岡正芳 恩田 彰

寄稿

第5回研究発表会 (日本心理学会第71回大会) に参加して―宗教における観念と現実のダイナミズム―

橋本広信 (群馬社会福祉大学)

第5回研究発表会 (第71回日本心理学会ワークショップ) に参加して

岡田正彦 (栃木県立岡本台病院  
医務局社会復帰科)

第2回公開研究発表会「宗教心理学的研究の現在―2―」報告

報告者 松田茶茶 (神戸学院大学大学院)

研究発表 1 断酒自助会 Alcoholic Anonymous における「霊性」―近代的自己の一つのありかたとして [宗教学的アプローチ]

葛西賢太 (宗教情報センター)

研究発表 2 死生の意味づけと宗教―人は死をどのように物語るのか? [心理学的アプローチ]

川島大輔 (国立精神・神経センター 精神保健研究所)

指定討論 星野 命 (国際基督教大学) [心理学の立場より]

田畑邦治 (白百合女子大学) [宗教学的の立場より]

井上順考 (國学院大学) [宗教社会学の立場より]

寄稿

公開研究発表会「宗教心理学的研究の現在―2―」に指定討論として参加して

星野 命 (国際基督教大学)

アルコール依存者の「回復」

葛西賢太 (宗教情報センター)

公開研究発表会「宗教心理学的研究の現在―2―」に参加して

大村哲夫 (東北大学 / 爽秋会岡部病院)

## ニューズレター第9号 (2008.10.15)

特集1 「科学的研究における信仰の機能」国際シンポジウム

情報科学と向き合う宗教：「科学的研究における信仰の機能」国際シンポジウムの記録

荒川 歩(名古屋大学)

国際シンポジウムに話題提供者として参加して：心理学徒と仏教僧侶の関係

—その実践における課題—

高木宣秀

(龍谷大学仏教文化研究所)

研究と信仰:通訳の目から

葛西賢太(宗教情報センター)

「国際シンポジウム」を通じて

太田俊明

特集2 「宗教と社会」学会第16回学術大会テーマセッション「宗教心理学を考える」

私にとっての「宗教学者」というアイデンティティ — 「宗教と社会」学会テーマセッションを終えて—[心理療法とスピリチュアリティ]

安藤泰至(鳥取大学医学部)

「宗教心理学を考える」テーマセッションに参加して[宗教学の立場から]

堀江宗正(聖心女子大学)

テーマセッションを終えて[子供を取り巻く宗教的環境]

西脇 良(南山大学)

「宗教心理学を考える」:指定討論「心理学から」

齋藤耕二(東京学芸大学  
名誉教授)

感想

二つの宗教心理学を統合することはできるだろうか

齋藤耕二(東京学芸大学名誉教授)

テーマセッション指定討論概要および若干の感想

深澤英隆(一橋大学)

宗教心理学研究会テーマセッションに参加して

中野美加(同志社大学大学院神学  
研究科)

## ニューズレター第10号 (2009.3.31)

第6回研究発表会「宗教心理学的研究の展開(6)—死生学と宗教心理学の相互関係性を探る—」報告  
報告者 松田茶茶(神戸学院大学大学院)

司会 松島公望(東京大学) 松田茶茶(神戸学院大学大学院)

話題提供1 人生の意味と宗教性—前意味・超意味・脱意味—

浦田 悠(名城大学)

話題提供2 終末期における心理と文化—「<sup>せんもう</sup>譫妄」?それとも「お迎え」? 大村哲夫(東北大学)

話題提供3 若者にとっての死—“死”という脅威は若者に何をもちたらすか— 松田茶茶

(神戸学院大学大学院)

指定討論 田畑邦治(白百合女子大学) 川島大輔(国立精神・神経センター)

寄稿

宗教心理学研究会第6回研究発表会に参加して

浦田 悠(名城大学)

終末期における心理と文化—「 <sup>せんもろ</sup> 譚妄」と「お迎え」—	大村哲夫 (東北大学・ 医療法人社団 爽 秋会岡部病院)
意味への狭き門—宗教心理学研究の展開(6)に参加して—	田畑邦治 (白百合女子 大学)
「死生学と宗教心理学の相互関係を探る」の指定討論を経験して	川島大輔 (国立精神・ 神経センター)
第6回研究発表会 (日心ワークショップ) に初めて参加して	末田啓二 (神戸親和女 子大学)
3年間のワークショップ企画を振り返って	松田茶茶 (神戸学院大 学大学院)

**ニューズレター第11号 (2009.12.25)**

公開講演会「祈りの心理—祈りについて考えてみよう—」報告

報告者 中里和弘 (大阪大学)

講演1「祈りの心理学的研究」

齋藤耕二 (東京学芸大学名誉教授)

講演2「源氏物語における祈りの心理と救い」

田畑邦治 (白百合女子大学)

寄稿

「祈り」という行為はどのようにして習得されていくのであろうか

齋藤耕二 (東京学芸大学名誉教授)

たゆとう心—「源氏物語の祈り」余話

田畑邦治 (白百合女子大学)

私にとって「祈り」とは

森 真弓 (臨床心理士)

「祈り」の諸相

大村哲夫 (東北大学・医療法人社団  
爽秋会)

**ニューズレター第12号 (2010.3.25)**

第7回研究発表会「宗教心理学的研究の展開(7)—様々な研究、領域から見た宗教心理学とは—」  
報告

報告者 中尾将大 (大阪大谷大学)

司会：松島公望 (東京大学)

話題提供1 宗教学から見た宗教心理学

葛西賢太 (宗教情報センター)

話題提供2 神学から見た宗教心理学

中野美加 (同志社大学大学院神学  
研究科)

話題提供3 医療・看護から見た宗教心理学

石井賀洋子 (中部大学)

話題提供4 歌の人間学

佐藤壮広 (立教大学)

話題提供5 行動分析学から見た宗教心理学

中尾将大 (大阪大谷大学)

話題提供6 心理学史から見た宗教心理学

荒川 歩 (名古屋大学)

寄稿

Conversion 諸研究の没交渉

葛西賢太 (宗教情報センター)

「他分野」の難しさ

中野美加 (同志社大学大学院神学  
研究科)

話題提供から学んだこと

石井賀洋子 (中部大学生命健康学  
部非常勤講師)

歌の人間学・リズムワークの実際

佐藤壮広 (学芸家)

2009年度宗教心理学研究会 日心ワークショップに参加して  
宗教心理学を語る

中尾将大 (大阪大谷大学)

荒川 歩 (名古屋大学大学院法学  
研究科)

宗教心理学における「データ」について

藤島 寛 (甲南女子大学人間科学  
部)

日本心理学会ワークショップ (第7回研究発表会) に関する感想  
これから「宗教心理学的研究の展開(8)を聴講しに行く」  
ワークショップに参加して

尾崎真奈美 (相模女子大学)

木村 健 (北大路書房編集部)

横井桃子 (京都女子大学大学  
院発達教育学研究科)

### ニューズレター第13号 (2010.11.25)

公開講演「宗教性発達の謎を探る」報告

講演者 恩田 彰 (東洋大学名誉教授)

報告者 横井桃子 (京都女子大学大学院)

寄稿

再び宗教性発達の問題点を探る

恩田 彰 (東洋大学名誉教授)

記憶よりも深き刻印

田畑邦治 (白百合女子大学)

恩田先生の講演を聞いて

Masami Takahashi (イリノイ  
州立ノースイースタン大学)

宗教性発達の意味と G/T を用いた研究

岡村直樹 (東京基督教大学)

宗教再考の夏

工藤弘憲 (心と身体健康コン  
サルタント和心リフレッシュセ  
ンター所長)

書評

大田俊寛 著「グノーシス主義の思想」春秋社 2009年 グノーシス主義の思想—〈父〉というフ  
ィクション

根本和子

### ニューズレター第14号 (2011.3.25)

第8回研究発表会「宗教心理学的研究の展開(8)—死生の意味するもの：生と死を見つめる宗教心理  
学—」報告

報告者 辻本 耐 (大阪大学大学院)

話題提供 1 子供は死んだらどうなると思っているのか?

辻本 耐 (大阪大学大学院)

話題提供 2 終末期患者の有する宗教性と死の受容

大村哲夫 (東北大学大学院  
医療法人爽秋会)

話題提供 3 自死遺族の意味再構成と宗教的物語

川島大輔 (国立精神・神経  
医療研究センター)

話題提供 4 心理学から見た「生者」と「死者」の繋がり—故人との絆の継続に焦点を当てて—

中里和弘 (大阪大学大学院・日本学術振興会)



寄稿

第8回ワークショップ企画に参加して  
第8回研究発表会を拝聴して

具志堅伸隆（東亜大学）  
松田茶茶（神戸学院大学人文学部）

**ニューズレター第15号（2011.12.15）**

公開シンポジウム「現代のスピリチュアリティを斬る：スピリチュアリティに関する心理学的考察—若手研究者の「宗教とスピリチュアリティ討論会」報告

報告者 中尾将大（大阪大谷大学）

講演題目 「スピリチュアリティに関する心理学的考察」

講演者 Masami Takahashi（ノースイースタン大学心理学部）

コメンテーター 荒川 歩（武蔵野美術大学）  
菅原研州（曹洞宗総合研究センター）  
中尾将大（大阪大谷大学）

寄稿

宗教心理学研究会のフトコロ具合

Masami Takahashi  
(Northeastern University)

何をスピリチュアリティと呼ぶべきかという問いはどのような場面で成り立つか？  
—公開シンポジウムの感想—

スピリチュアリティと仏教者について

荒川 歩（武蔵野美術大学）  
菅原研州（曹洞宗総合研究センター：非会員）

公開シンポジウムの感想から—スピリチュアリティの定義について—  
公開シンポジウムに参加して

小林正樹（中央学術研究所）  
武田正文（浄土真宗本願寺派 高善寺）

日本版スピリチュアリティを考える

永野将司（WCRP:世界宗教者平和会議）

公開シンポジウムをめぐる出席とその印象

スティグ・リンドバーク  
（京都大学大学院）

**ニューズレター第16号（2012.3.20）**

第9回研究発表会「宗教心理学的研究の展開(9)—仏教（仏教徒）と宗教心理学—」報告

報告者 武田正文（浄土真宗本願寺派 高善寺・  
特定医療法人 大慈会三原病院 心理療  
法士・島根県スクールカウンセラー）

司会 松島公望（東京大学）

話題提供 1 寺院従事者の役割受容感の規定要因を探る—浄土真宗本願寺派寺院への量的調査から—  
横井桃子（大阪大学大学院）

話題提供 2 臨床心理学的観点からみた浄土真宗僧侶の宗教活動と宗教心理

武田正文（浄土真宗本願寺派  
高善寺・特定医療法人 大慈  
会三原病院 心理療法士・島

根県スクールカウンセラー)  
話題提供 3 一般大衆における仏教信仰の一側面—天台宗寺院における参拝および写経からみえるもの—

中尾将大 (大阪大谷大学)

話題提供 4 教団に対する宗教心理学からの繋がりづくり

太田俊明 (西山浄土宗教学研究  
所)

話題提供 5 仏教の心理学的研究にあたってはどのような課題があるか

葛西賢太 (宗教情報センター)

指定討論 恩田 彰 (東洋大学名誉教授)

寄稿

今回のワークショップに参加して

恩田 彰 (東洋大学名誉教授)

どのような「宗教」(あるいは「仏教」)概念出発するかは異なった研究成果を生む

葛西賢太 (宗教情報センター)

眩いたことを纏めつつ・・・

太田俊明 (西山浄土宗教学研究  
所)

研究人生の一步を踏み出した記念日・回想

酒井克也 (出雲大社和貴講社)

2011 年度 懇話会感想

研究を愉しむ—宗教心理学研究会の個人的な感慨—

大村哲夫 (東北大学)

第 1 回宗教心理学研究会懇話会に出席して

岡田正彦 (栃木県立岡本台  
病院)

鎮魂の祈り・救いのことば—ヒロシマとフクシマを経て宗教心理学がむかうもの

川島大輔 (北海道教育大学)

宗教心理学研究会懇話 2011 感想

久保隆司 (アライアント国際  
大学)

懇話会に参加して

橋本広信 (群馬医療福祉大学)

宗教心理学研究会第 1 回懇話会に参加して

森定美也子 (和歌山信愛女子  
短期大学)